

下水道法及び東京都下水道条例に基づく 届出のしおり

公共下水道を使用する工場・事業場に一定の施設を設置したり、既に届出た事項を変更するとき、または水質事故が発生したときは、下水道法及び東京都下水道条例に基づき届出が必要になります。

このしおりは、届出の留意点や届出用紙の記入方法を理解していただくためのものです。

平成28年4月

東京都下水道局

届出をする際の留意事項

- (1) 届出者は、個人営業の場合は事業主、法人にあつてはその代表者です。
- (2) 特定施設に関する届出書（特定施設使用届出書を除く。）及び除害施設に関する届出書は、**工事を始める60日前までに提出してください。**
- (3) 特定施設設置届出書、特定施設使用届出書、特定施設の構造等の変更届出書及び除害施設の新設等及び使用の方法の変更届出書については、提出の際にあわせて別紙に必要事項（記入要領参照）を記入の上、提出してください。
- (4) **各種届出書を提出する際は、提出用と控えの2部を作成してください。**
(下記（5）ファクシミリによる届出の場合は、1部提出となります。)
- (5) ファクシミリによる届出が可能な届出書
 - ・ 5 実施制限期間短縮願い
 - ・ 6 {特定施設・除害施設} 工事等完了届出書
 - ・ 7 氏名変更等届出書
 - ・ 8 {特定施設・除害施設} 使用廃止届出書
 - ・ 9 承継届出書
 - ・ 10 水質管理責任者選任等届出書
 - ・ 11 水質事故時通信票
- (6) 届出様式は、下水道局ホームページからダウンロードできます。(15 承諾書を除く。)
(<http://www.gesui.metro.tokyo.jp/jigyou/todoke/suisitu.htm>)
- (7) 届出様式の日付欄には提出日を記入してください。

目 次

届出書記入要領

1	公共下水道使用開始（変更）届.....	1
2	公共下水道使用開始届.....	1
3	特定施設 {設置・使用・の構造等変更} 届出書.....	3
4	除害施設の新設等及び使用の方法の変更届出書.....	5
5	実施制限期間短縮願い.....	7
6	{特定施設・除害施設} 工事等完了届出書.....	9
7	氏名変更等届出書.....	11
8	{特定施設・除害施設} 使用廃止届出書.....	13
9	承継届出書.....	15
10	水質管理責任者選任等届出書.....	17
11	水質事故時通信票.....	19
12	事故届出書.....	21
13	事故再発防止措置計画届出書.....	23
14	事故再発防止措置完了届出書.....	25
15	承諾書.....	27

1 公共下水道使用開始（変更）届

（1）表題

開始の届出の場合は、「変更」の文字を二本線で消してください。変更の届出の場合は、「開始」の文字を二本線で消してください。

（2）届出者

届出者の氏名、住所及び電話番号を記入し、押印してください。

法人の場合は、法人名もあわせて記入し、届出者である代表者の印を押印してください。

ただし、届出者の氏名（法人の場合はその代表者の氏名）の記載を自署で行う場合には、押印を省略できます。

（3）排出場所

届出をする工場又は事業場の所在地を記入してください。

（4）排出口数

公共ますの数を記入してください。

（5）排出汚水の水量・水質

新規事業場の水量及び水質については、同種同規模の他工場の例を参考にして、推定値を記入してください。

既設事業場の水質については排出口ごとに水質の推定値を記入し、排水量は水道の検針票等を参考に記入してください。「摘要」の欄には水質・水量の推定根拠を記入してください。

（6）開始（変更）年月日

使用開始又は変更する年月日を記入してください。（使用開始の場合は「変更」、変更の場合は「開始」を（1）と同様に文字を二本線で消してください。）

（7）処理方法、施設名称

処理の方法（例 凝集沈殿法、曝気法・活性炭吸着法）等を記入してください。

なお、めっき業のように系統が複数ある場合、系統ごとに記入してください（例 シアン系 アルカリ塩素法、クロム系 薬品還元法）。

施設の名称については総称を記入してください（例 めっき排水処理施設、洗濯排水処理施設 厨房排水処理施設）。

2 公共下水道使用開始届

特定施設の種類の記入欄には、水質汚濁防止法施行令別表第一又はダイオキシン類対策特別措置法施行令別表第二の特定施設番号を記入してください。

その他の部分については、公共下水道使用開始（変更）届と同様のため省略します。

公共下水道使用開始(変更)届

平成24年5月25日

東京都下水道局長 殿

届出者 住所 **新宿区西新宿2-8-1**

電話 **(5320) 6585**

氏名又は名称及び法人にあってはその代表者の

氏名 **東京都工業株式会社**

代表取締役 **東京 太郎** ㊞

次のとおり公共下水道の使用を開始(変更)するので届け出ます。

排出場所	新宿区西新宿町2丁目8番1号地先		排水口数	2
排出汚水の水量及び水質	水量 月平均1000立方メートル、日最大60立方メートル		水質	下記のとおり
開始(変更)年月日	18年8月1日			
処理方法	アルカリ塩素法(シアン)還元法(六価クロム) 経集沈殿法(重金属)	施設名称	めつき排水処理施設	

記

項目	排水口 月量(m ³)	玄関前	裏門前				単位
		850	150				
温度							℃
アンモニア性窒素、亜硝酸性窒素及び硝酸性窒素含有量		(この項目は、記入の必要はありません)					mg/L
水素イオン濃度	7.3						水素指数
生物化学的酸素要求量			生				mg/L
浮遊物質	2						mg/L
ノルマルヘキサン抽出物質含有量			溶				mg/L
{ 鉱油類含有量							mg/L
{ 動植物油脂類含有量							mg/L
窒素含有量							mg/L
リン含有量			排				mg/L
汚濁物質含有量							mg/L
カドミウム及びその化合物							mg/L
シアン化合物	0.01		水				mg/L
有機燐化合物							mg/L
鉛及びその化合物	0.05						mg/L
六価クロム化合物	0.01						mg/L
砒素及びその化合物							mg/L
水銀及びアルキル水銀その他の水銀化合物							mg/L
アルキル水銀化合物							mg/L
ポリ塩化ビフェニル							mg/L
トリクロロエチレン							mg/L
テトラクロロエチレン							mg/L
ジクロロメタン							mg/L
四塩化炭素							mg/L
1,2-ジクロロエタン							mg/L
1,1-ジクロロエチレン							mg/L
シス-1,2-ジクロロエチレン							mg/L
1,1,1-トリクロロエタン							mg/L
1,1,2-トリクロロエタン							mg/L
1,3-ジクロロプロペン							mg/L
チウラム							mg/L
シマジン							mg/L
チオベンカルブ							mg/L
ベンゼン							mg/L
セレン及びその化合物							mg/L
ほう素及びその化合物							mg/L
ふっ素及びその化合物							mg/L
1,4-ジオキサン							mg/L
フェノール類							mg/L
銅及びその化合物	0.2						mg/L
亜鉛及びその化合物	0.5						mg/L
鉄及びその化合物							mg/L
マンガン及びその化合物							mg/L
クロム及びその化合物	0.5						mg/L
ダイオキシン類							pg/L
摘要	18.5.1 測定						

備考 1 届出者の氏名(法人にあってはその代表者の氏名)の記載を自署で行う場合には、押印を省略できます。

2 「摘要」の欄は、排出汚水の水量及び水質の推定の根拠を記載してください。

3 除害施設の設置等を明らかにする図書及び図面を添付してください。

3 特定施設〔設置・使用・の構造等変更〕届出書

(1) 届出名

{ } 内の不要な部分を二本線で消してください。

(2) 届出者

届出者の氏名、住所及び電話番号を記入し、押印してください。

法人の場合は、法人名もあわせて記入し、届出者である代表者の印を押印してください。

ただし、届出者の氏名（法人の場合はその代表者の氏名）の記載を自署で行う場合には、押印を省略できます。

(3) 下水道法の根拠

次を参照して該当する条項及び文言のみを残して、それ以外の部分を二本線で消してください。

ア 特定施設設置届の場合

- ・該当する条項：下水道法第12条の3第1項
- ・該当する文言：特定施設の設置

イ 特定施設使用届の場合

- ・該当する条項：
下水道法第12条の3第2項（既設の施設が特定施設に指定された場合）又は
下水道法第12条の3第3項（新たに公共下水道を使用することとなった場合）
- ・該当する文言：特定施設

ウ 特定施設の構造等変更届の場合

- ・該当する条項：下水道法第12条の4
- ・該当する文言：特定施設の構造等の変更

(4) 工場又は事業場の名称

届出をする工場又は事業場の名称を記入してください。

(5) 工場又は事業場の所在地

届出をする工場又は事業場の所在地を記入してください。

なお、届出者の住所と異なることがあるので注意してください。（例 届出者が代表者であって、別の場所にある工場の届出を行う場合。）

(6) 特定施設の種類

水質汚濁防止法施行令別表第一又はダイオキシン類対策特別措置法施行令別表第二の特定施設番号及び種類を記入してください。

(7) その他

特定施設の構造・使用の方法・汚水の処理方法・下水の量及び水質・用水及び排水の系統は別紙に詳細を記入してください。

※印の欄は、当局で使用するため記入しないでください。

特定施設

設置
使用
の構造等変更

届出書

平成20年 5月12日

東京都下水道局長 殿

届出者

住所 新宿区西新宿2-8-1

電話 (5320) 6585

氏名又は名称及び法人にあつてはその代表者の

氏名 東京都工業株式会社

代表取締役 東京 太郎

印

下水道法 { 第12条の3第1項
第12条の3第2項
第12条の3第3項
第12条の4 } の規定により、 { 特定施設の設置
特定施設
特定施設の構造等の変更 }

について、次のとおり届け出ます。

工場又は事業場の名称	東京都工業株式会社	※整理番号	
工場又は事業場の所在地	新宿区西新宿2-8-1	※受理年月日	年 月 日
特定施設の種別	66 電気めつき施設	※施設番号	
△特定施設の構造	別紙のとおり	※審査結果	
△特定施設の使用の方法	別紙のとおり	※備考	
△汚水の処理の方法	別紙のとおり		
△下水の量及び水質	別紙のとおり		
△用水及び排水の系統	別紙のとおり		

- 備考
- 届出者の氏名（法人にあつてはその代表者の氏名）の記載を自署で行う場合には、押印を省略できます。
 - △印の欄の記載については、別紙によることとし、かつ、できる限り、図面・表等を利用してください。
 - ※印の欄には記載しないでください。
 - 変更のある部分については、変更前及び変更後の内容を対照させてください。
 - 届出書及び別紙の用紙の大きさは、図面・表等やむを得ないものを除いて、日本工業規格A列4番としてください。

4 除害施設の新設等及び使用の方法の変更届出書

(1) 届出者

届出者の氏名、住所及び電話番号を記入し、押印してください。

法人の場合は、法人名もあわせて記入し、届出者である代表者の印を押印してください。

ただし、届出者の氏名（法人の場合はその代表者の氏名）の記載を自署で行う場合には、押印を省略できます。

(2) 文言部分

不要な部分を二本線で消してください。

(3) 日平均排水量

新規の事業場の場合は、同種同規模の他工場の例を参考にして推定値を記入してください。

既設事業場の排水量は水道の検針票等を参考に記入してください。

(4) 処理水質項目

除害施設で処理を行う項目を記入してください。

(5) 工場又は事業場の名称

届出をする工場又は事業場の名称を記入してください。

(6) 工場又は事業場の所在地

届出をする工場又は事業場の所在地を記入してください。

なお、届出者の住所と異なることがあるので注意してください（例 届出者の本社など主たる事務所と届け出る工場が別の場所にある場合）。

(7) その他

工場又は事業場の概要・除害施設の構造・除害施設の使用の方法は別紙に詳細を記入してください。

※印の欄は、当局で使用するため記入しないでください。

除害施設の新設等及び使用の方法の変更届出書

平成20年 5月12日

東京都下水道局長 殿

届出者

住所 新宿区西新宿2-8-1

電話 (5320) 6585

氏名又は名称及び法人にあつてはその代表者の

氏名 東京都工業株式会社

代表取締役 東京 太郎 (印)

東京都下水道条例第4条第2項の規定により、除害施設の

{ 新 設
増 設
改 築
使用の方法の変更 }

について、次のとおり届け出ます。

		日平均排水量	30m ³ /日
工場又は事業場の名称	東京都工業株式会社	処理水質項目	pH
工場又は事業場の所在地	新宿区西新宿2-8-1	※整理番号	
△工場又は事業場の概要	別紙のとおり	※受理年月日	年 月 日
△除害施設の構造	別紙のとおり	※審査結果	
△除害施設の使用の方法	別紙のとおり	※備考	

- 備考
- 届出者の氏名（法人にあつてはその代表者の氏名）の記載を自署で行う場合には、押印を省略できます。
 - { } 内については、不必要な部分を線で消してください。
 - △印の欄の記載については別紙によることとし、かつ、できる限り図面・表等を利用してください。
 - 新設の場合は全欄記載してください。
 - 増設又は改築の場合は「工場又は事業場の概要」の欄以外について記載してください。
 - 使用の方法の変更だけを行う場合は「工場又は事業場の概要」と「除害施設の構造」の欄以外について記載してください。
 - 5又は6の場合に生産工程や生産設備の変更を伴うときには、その内容を別紙で説明してください。
 - ※印の欄には記載しないでください。
 - 届出書及び別紙の用紙の大きさは、図面・表等やむを得ないものを除き、日本工業規格A列4番としてください。

5 実施制限期間短縮願

(1) 届出者

届出者の氏名、住所及び電話番号を記入してください。
法人の場合は、法人名もあわせて記入してください。

(2) 文言部分

実施制限に係る届出書の届出日を記入し、{ } 内の不要な部分を二本線で消してください。

(3) 工場又は事業場の名称

届け出た工場又は事業場の名称を記入してください。

(4) 工場又は事業場の所在地

届け出た工場又は事業場の所在地を記入してください。

(5) 実施希望日

工事の実施や特定施設等の使用方法の変更を開始したい日を記入してください。

(6) 理由

実施制限期間の短縮を希望する理由を、具体的に記入してください。

- ・この届出書はファクシミリ送信による提出が可能です。

実施制限期間短縮願い

平成20年 5月12日

東京都下水道局長 殿

届出者

住所 **新宿区西新宿2-8-1**
電話 (5320) 6585

氏名又は名称及び法人にあつてはその代表者の氏名
東京都工業株式会社
代表取締役 **東京 太郎**

平成20年 5月12日付で届け出た

~~特定施設の設置~~
~~特定施設の構造等の変更~~
~~除害施設の新設(増設・改築)~~
~~除害施設の使用方法の変更~~

について、

実施制限期間の短縮を下記のとおり願います。

記

- 工場又は事業場の名称 **東京都工業株式会社 新宿工場**
- 工場又は事業場の所在地 **新宿区西新宿2-8-1**
- 実施希望期日 **平成20年 6月12日**
- 理由
施設老朽化が激しく、排水処理が不安定な現状であるため、早急に施設を改修したい。

- 備考 1 { }内については不必要な部分を線で消してください。
2 用紙の大きさは日本工業規格A列4番としてください。

この届出書はファクシミリ送信による提出が可能です。

6 {特定施設・除害施設} 工事等完了届出書

(1) 届出名

{ } 内の不要な部分を二本線で消してください。

(2) 届出者

届出者の氏名、住所及び電話番号を記入してください。
法人の場合は、法人名もあわせて記入してください。

(3) 文言部分

該当する特定施設又は除害施設の届出日を記入し { } 内の不要な部分を二本線で消してください。

(4) 届出受理年月日及び番号

受理書に記載された届出の受理日及び受理番号を記入してください。

(5) 工場又は事業場の名称

届出をした工場又は事業場の名称を記入してください。

(6) 工場又は事業場の所在地

届出をした工場又は事業場の所在地を記入してください。
なお、届出者の住所と異なることがあるので注意してください（例 届出者の本社など主たる事務所と届け出る工場が別の場所にある場合）。

(7) 工事の着手年月日、完了年月日

工事の着手年月日、完了年月日をそれぞれ記入してください。

- ・ ※印の欄は、当局で使用するため記入しないでください。
- ・ この届出書はファクシミリ送信による提出が可能です。

{
}
}

特定施設
~~**除害施設**~~

工事等完了届出書

平成20年 6月30日

東京都下水道局長 殿

届出者

住所 **新宿区西新宿2-8-1**

電話 (5320) 6585

氏名又は名称及び法人にあつてはその代表者の

氏名 **東京都工業株式会社**

代表取締役 東京 太郎

平成20年5月12日付で届け出た

{
}

特定施設の設置
 特定施設の構造等の変更
~~除害施設の 신설等~~
~~除害施設の使用の方法の変更~~

が完了いた

しましたので、次のとおり届け出ます。

届出受理年月日及び番号	20年5月12日 第10号	着手年月日	20年6月12日
工場又は事業場の名称	東京都工業株式会社	完了年月日	20年6月29日
工場又は事業場の所在地	新宿区西新宿2-8-1		
※整理番号		※受理年月日	年 月 日
		※備考	考

- 備考
- 1 { } 内については不必要な部分は線で消してください。
 - 2 ※印の欄には記載しないでください。
 - 3 用紙の大きさは日本工業規格A列4番としてください。

この届出書はファクシミリ送信による提出が可能です。

7 氏名変更等届出書

(1) 届出者

届出者の氏名、住所及び電話番号を記入してください。
法人の場合は、法人名もあわせて記入してください。

(2) 工場又は事業場の名称

届出をした工場又は事業場の名称を記入してください。

(3) 工場又は事業場の所在地

届出をした工場又は事業場の所在地を記入してください。
なお、届出者の住所と異なることがあるので注意してください（例 届出者の本社など主たる事務所と届け出る工場が別の場所にある場合）。

(4) 変更の内容

変更前及び変更後について記入してください。
なお、別紙を利用する場合は、「別紙のとおり」と記入してください。

(5) 変更年月日

変更が生じた日を記入してください。

(6) 変更理由

変更の理由を簡潔に記入してください。

- ・ ※印の欄は、当局で使用するため記入しないでください。
- ・ この届出書はファクシミリ送信による提出が可能です。

氏名変更等届出書

平成20年 5月12日

東京都下水道局長 殿

届出者

住所 新宿区西新宿2-8-1

電話 (5320) 6585

氏名又は名称及び法人にあってはその代表者の

氏名 東京都工業株式会社

代表取締役 東京 太郎

氏名（名称、住所、所在地、工場又は事業場の概要）に変更があったので、下水道法第12条の7又は東京都下水道条例第4条第3項の規定により、次のとおり届け出ます。

工場又は事業場の名称	東京都工業株式会社	※整理番号	
工場又は事業場の所在地	新宿区西新宿2-8-1	※受理年月日	年 月 日
変更の内容	変更前 代表取締役 東京 一郎	※備考	
	変更後 代表取締役 東京 太郎		
変更年月日	平成20年 5月 1日		
変更の理由	新旧役員入替による		

- 備考 1 工場又は事業場の名称又は所在地に変更があった場合は「工場又は事業場の名称」の欄又は「工場又は事業場の所在地」の欄に「変更」と記入してください。
- 2 工場又は事業場の概要の変更の場合は、その内容は別紙に記入してください。
- 3 ※印の欄には記載しないでください。
- 4 用紙の大きさは日本工業規格A列4番としてください。

この届出書はファクシミリ送信による提出が可能です。

8 {特定施設・除害施設} 使用廃止届出書

(1) 届出名

{ } 内の不要な部分を二本線で消してください。

(2) 届出者

届出者の氏名、住所及び電話番号を記入してください。
法人の場合は、法人名もあわせて記入してください。

(3) 工場又は事業場の名称

届出をした工場又は事業場の名称を記入してください。

(4) 工場又は事業場の所在地

届出をした工場又は事業場の所在地を記入してください。
なお、届出者の住所と異なることがあるので注意してください（例 届出者の本社など主たる事務所と届け出る工場が別の場所にある場合）。

(5) 特定施設の種類

廃止する特定施設の番号及び種類を記入してください。除害施設を廃止した場合は、記入する必要はありません。

(6) 特定施設又は除害施設の設置場所

必要に応じて図面を添付し、使用廃止する施設の位置を図示してください。

(7) 使用廃止の年月日

使用を廃止した年月日を記入してください。

(8) 使用廃止の理由

使用を廃止する理由について簡潔に記入してください。

- ・ ※印の欄は、当局で使用するため記入しないでください。
- ・ この届出書はファクシミリ送信による提出が可能です。

{
}
{
}

特定施設
除害施設

使用廃止届出書

平成20年12月 1日

東京都下水道局長 殿

届出者

住所 **新宿区西新宿2-8-1**

電話 (5320) 6585

氏名又は名称及び法人にあつてはその代表者の

氏名 **東京都工業株式会社**

代表取締役 東京 太郎

{
}
{
}
 の使用を廃止したので、下水道法第12条の7又は東京都下水道条例第

4条第3項の規定により、次のとおり届け出ます。

工場又は事業場の名称	東京都工業株式会社	※整理番号	
工場又は事業場の所在地	新宿区西新宿2-8-1	※受理年月日	年 月 日
△特定施設の種別	66 電気めつき施設	※施設番号	
特定施設又は除害施設の設置場所	届出のとおり	※備考	
使用廃止の年月日	平成20年11月25日		
使用廃止の理由	廃業のため		

- 備考
- 1 { } 内については不必要な部分は線で消してください。
 - 2 除害施設の使用廃止の場合は△印の欄には記載しないでください。
 - 3 ※印の欄には記載しないでください。
 - 4 用紙の大きさは日本工業規格A列4番としてください。

この届出書はファクシミリ送信による提出が可能です。

9 承継届出書

(1) 届出者

届出者の氏名、住所及び電話番号を記入してください。
法人の場合は、法人名もあわせて記入してください。

(2) 届出名

{ } 内の不要な部分を二本線で消してください。

(3) 工場又は事業場の名称

届出をする工場又は事業場の名称を記入してください。

(4) 工場又は事業場の所在地

届出をする工場又は事業場の所在地を記入してください。

(5) 特定施設の種別

承継した特定施設の番号及び種別を記入してください。除害施設を承継した場合は、記入する必要はありません。

(6) 特定施設又は除害施設の設置場所

図面を用いて記入してください。

(7) 承継の年月日

特定施設又は除害施設に係る届出者の地位を承継した日を記入してください。

(8) 被承継者

ア 氏名又は名称

特定施設又は除害施設の旧届出者の氏名又は名称を記入してください。

イ 住所

特定施設又は除害施設の旧届出者の住所を記入してください。

(9) 被承の原因

承継の原因を簡単に記入してください。(例 吸収合併、売買、相続)

- ・※印の欄は、当局で使用するため記入しないでください。
- ・この届出書はファクシミリ送信による提出が可能です。

承 継 届 出 書

平成20年 8月 1日

東京都下水道局長 殿

届出者

住所 新宿区西新宿2-8-1

電話 (5320) 6585

氏名又は名称及び法人にあってはその代表者の

氏名 東京都工業株式会社

代表取締役 東京 太郎

{ 特定施設
除害施設 } に係る届出者の地位を承継したので、下水道法第12条の8第3項又は

東京都下水道条例第6条の規定により、次のとおり届け出ます。

工場又は事業場の名称	東京都工業株式会社第二工場	※整理番号	
工場又は事業場の所在地	新宿区西新宿1-8-1	※受理年月日	年 月 日
△特定施設の種類	66 電気めつき施設	※施設番号	
特定施設又は除害施設の設置場所	別添図面のとおり	※備考	
承継の年月日	平成20年 7月20日		
被承継者	氏名又は名称	新宿産業株式会社	
	住所	新宿区西新宿1-8-1	
承継の原因	吸収合併		

- 備考 1 { } 内については不必要な部分は線で消してください。
2 除害施設に係る届出者の地位の承継の場合は△印の欄には記載しないでください。
3 ※印の欄には記載しないでください。
4 用紙の大きさは日本工業規格A列4番としてください。

この届出書はファクシミリ送信による提出が可能です。

10 水質管理責任者選任等届出書

(1) 届出者

届出者の氏名、住所及び電話番号を記入してください。
法人の場合は、法人名もあわせて記入してください。

(2) 支障部分

{ } 内の不要な部分を二本線で消してください。

(3) 工場又は事業場の名称

届出をする工場又は事業場の名称を記入してください。

(4) 工場又は事業場の所在地

届出をする工場又は事業場の所在地を記入してください。

(5) 水質管理責任者の氏名

被選任者（水質管理責任者になられる方）の氏名を記入してください。

(6) 水質管理責任者の役職名

被選任者の当該事業場における役職名を記入してください。

(7) 水質管理責任者への連絡方法

被選任者の連絡先（職場の内線番号等）を記入してください。

(8) 資格

被選任者が有する資格に○印を記入し、登録番号・証書番号を記入してください。

なお、添付書類として資格を証する書面の写しを添付してください。

（例 公害防止管理者の資格証の写し、クリーニング師研修の修了証の写し）

- ・ ※印の欄は、当局で使用するため記入しないでください。
- ・ この届出書はファクシミリ送信による提出が可能です。

水質管理責任者選任等届出書

平成20年 5月12日

東京都下水道局長 殿

届出者

住所 新宿区西新宿2-8-1

電話 (5320) 6585

氏名又は名称及び法人にあってはその代表者の

氏名 東京都工業株式会社

代表取締役 東京 太郎

東京都下水道条例第7条の16の規定により、水質管理責任者

を $\left\{ \begin{array}{l} \text{選 任} \\ \text{変 更} \end{array} \right\}$ したので、次のとおり届け出ます。

工場又は事業場の名称	東京都工業株式会社	※整理番号	
工場又は事業場の所在地	新宿区西新宿2-8-1	※受理年月日	年 月 日
水質管理責任者の氏名	新宿 一郎	※備考	
水質管理責任者の役職名	公害担当係長		
水質管理責任者への連絡方法	内線 00-000		
資 格	1 公害防止管理者 (国) 登録番号		
	2 公害防止管理者 (都) 登録番号		
	3 講習課程修了 証書番号イ(甲)0000		
	4 その他		

- 備考 1 資格を証する書面の写しを添付してください。
2 ※印の欄には記載しないでください。
3 届出書の用紙の大きさは日本工業規格A列4番としてください。

この届出書はファクシミリ送信による提出が可能です。

11 水質事故時通信票

(1) 発信日時

発信の日時を記入してください。

発信回数が複数にわたる場合がありますので、第何報であるかも記入してください。

(2) 発信者

発信者が所属している事業所名、電話番号（携帯電話番号、FAX番号含む）及び発信者氏名を記入してください。

(3) 水質事故概要

発生又は発見した日時、事業場名、所在地及び事故の状況を記入してください。

(4) 通報先の確認

事故について、下水道局の他に通報したところについて記入してください。

(5) 応急措置内容

応急措置の内容及び発信時点での有害物質・油の状況を記入してください。

(6) 備考

上記以外の内容について、特記事項があれば記入してください。

- ・この通信票は、事故発生の通報をファクシミリ送信で行う場合に使用してください。
- ・事故が発生した場合は、できるだけ早く下水道局（下水道事務所お客さまサービス課水質規制担当）へ通報してください。

水 質 事 故 時 通 信 票

宛て先： ○○ 下水道事務所お客さまサービス課水質規制担当宛て

発信日時	平成25年 11月 25日 (月) 午前10時30分	第 1 報
発 信 者	所 属 東京都工業株式会社東京工場	
	氏 名 工場長 東京 太郎	電話番号 : 03-5320-6585 携帯電話番号 : 090-1234-5678
	FAX 番号 : 03-5388-1704	
水 質 事 故 概 要	発生(発見)日時 平成25年 11月 25日 (木) 午前10時00分	
	事業場名 東京都工業株式会社東京工場	
	事業場所在地 新宿区西新宿2-8-1	
	[事故の状況] 有害物質等が流出した施設 当社排水処理施設 <経過> 10:00 作業員が定期的な水質測定(パックテスト)を実施、2mg/Lを超えるシアンを確認した。 直ちに排水処理施設の運転を停止し、施設の総点検を実施した。 10:15 一次反応槽における薬品注入配管の詰まりを発見。詰まりを除去した上で、施設内の排水を調整槽に戻し、再処理を実施する。 当面、排水処理施設を停止させた上で、最終中和槽にて水質測定を継続して実施する。	
	公共下水道に流入した物質とその推定流入量(施設からの流出量)、事故発生箇所の図 シアン 約250L(15分放流推定量) 事故発生箇所は別途施設配置図参照	
通報先の確認	警察署・消防署・保健所・区役所・他 ()	
応急措置内容	応急措置の内容 ・放流停止し、施設の総点検を実施した。 ・次亜塩素酸ソーダ溶液注入配管の詰まりを発見、除去した。 ・施設内の排水を調整槽に戻し、再処理を行う。 報告時点での有害物質・油の状況(公共下水道への流入状況等) 放流槽においてシアン2mg/L超を検出(再処理を継続)	
備考		

この通信票は、事故発生 of 通報をファクシミリ送信で行う場合に使用してください。

12 事故届出書

(1) 届出者

届出者の氏名、住所及び電話番号を記入し、押印してください。

法人の場合は、法人名もあわせて記入し、届出者である代表者の印を押印してください。

ただし、届出者の氏名（法人の場合はその代表者の氏名）の記載を自署で行う場合には、押印を省略できます。

(2) 事業場の名称

事故が発生した事業場の名称を記入してください。

(3) 事業場の所在地

事故が発生した事業場の所在地を記入してください。

(4) 事業場の担当者

事故対応を行う担当者と連絡先を記入してください。

(5) 事故発生施設の名称

事故が発生した施設の名称を記入してください。

(6) 事故の発生場所

事故が発生した場所を具体的に記入してください。

必要に応じて施設等の図面を添付してください。

(6) 事故発生原因

事故が発生した原因について、該当するものを○で囲んでください。

その他の原因の場合は、() 内に原因を記入してください。

(7) 事故の概要

事故の内容を具体的に記入してください。

必要に応じて下水道への流入経路等の図面を添付してください。

(9) 下水道施設に流入した有害物質を流入量（推定）

事故により下水道に流入した物質と流入量（推定で可）及び濃度を記入してください。

(10) 講じた措置（応急措置）の内容

発生した事故に対して行った応急措置の内容を記入してください。

(11) 備考欄

その他、特記事項があれば記入してください。

事故届出書

平成20年 5月 2日

東京都下水道局長 殿

届出者

住所 新宿区西新宿2-8-1

電話 (5320) 6585

氏名又は名称及び法人にあってはその代表者の

氏名 東京都工業株式会社東京工場

工場長 東京 太郎

印

事故の状況及び講じた措置について、次のとおり届け出ます。

事業場の名称		東京都工業株式会社東京工場			
事業場の所在地		新宿区西新宿2-8-1			
事業場担当者		氏名	東京 一郎		
		部署	東京工場長		
		電話	直通 5320-6585	FAX	5388-1704
事故状況	事故の発生日時	平成20年5月1日(木) 午前10時00分			
	事故発生の施設名	東京都工業株式会社東京工場 排水処理施設			
	事故の発生場所	次亜塩素酸ソーダ溶液注入ポンプ			
	事故発生原因	自然災害・施設老朽化・操作ミス その他(維持管理不良)			
	事故の概要	次亜塩素酸ソーダ溶液をシアン一次反応槽に注入する管内でゴミが詰まって適正な注入ができなくなり、処理不十分のまま放流された。			
	下水道施設に流入した有害物質等と流入量(推定)	物質名	流入量	濃度	
		シアン	約250L	20mg/L	
		L	mg/L		
		L	mg/L		
講じた措置(応急措置)の内容	<ul style="list-style-type: none"> 排水処理施設の総点検を実施、配管の詰まりを除去した。 施設内の排水は調整槽に戻し、再処理を行った。最終中和槽で簡易分析を実施し、下水排除基準以下であることを確認した。 				
備考欄					
事故当日、〇〇下水道事務所お客さまサービス課水質規制担当の職員による立入検査が実施された。					

※ 下水道への流入経路等必要に応じて図面等を添付すること

13 事故再発防止措置計画届出書

(1) 届出者

届出者の氏名、住所及び電話番号を記入し、押印してください。

法人の場合は、法人名もあわせて記入し、届出者である代表者の印を押印してください。

ただし、届出者の氏名（法人の場合はその代表者の氏名）の記載を自署で行う場合には、押印を省略できます。

(2) 事業場の名称

事故が発生した事業場の名称を記入してください。

(3) 事業場の所在地

事故が発生した事業場の所在地を記入してください。

(4) 事業場の担当者

事故対応を行う担当者と連絡先を記入してください。

(5) 事故再発防止のための計画内容

事故再発防止のための計画を詳しく記入してください。

必要に応じて図面等を添付してください。

(6) 事故再発防止措置完了予定日

事故再発防止のための計画内容に記載した措置が完了する日（予定）を記入してください。

(7) 備考欄

その他、特記事項があれば記入してください。

事故再発防止措置計画届出書

平成20年 5月 2日

東京都下水道局長 殿

届出者

住所 新宿区西新宿2-8-1

電話 (5320) 6585

氏名又は名称及び法人にあつてはその代表者の

氏名 東京都工業株式会社東京工場

工場長 東京 太郎

Ⓔ

平成20年 5月 2日に届け出た事故の結果をふまえ、事故再発防止のための計画を、次のとおり届け出ます。

事業場の名称	東京都工業株式会社東京工場		
事業場の所在地	新宿区西新宿2-8-1		
事業場担当者	氏名	新宿 太郎	
	部署	東京工場長	
	電話	直通 5320-6585	FAX 5388-1704
事故再発防止のための 計画内容	(事故再発防止のための計画を詳しく記入してください)		
事故再発防止措置 完了予定日	平成20年5月12日		
備考欄			

※ 必要に応じて図面等を添付すること

14 事故再発防止措置完了届出書

(1) 届出者

届出者の氏名、住所及び電話番号を記入し、押印してください。

法人の場合は、法人名もあわせて記入し、届出者である代表者の印を押印してください。

ただし、届出者の氏名（法人の場合はその代表者の氏名）の記載を自署で行う場合には、押印を省略できます。

(2) 事業場の名称

事故が発生した事業場の名称を記入してください。

(3) 事業場の所在地

事故が発生した事業場の所在地を記入してください。

(4) 事業場の担当者

事故対応を行っている担当者と連絡先を記入してください。

(5) 事故再発防止のための措置内容

「事故再発防止措置計画届出書」に基づき行った措置内容を詳しく記入してください。

必要に応じて図面等を添付してください。

(6) 事故再発防止措置完了予定日

事故再発防止措置が完了した日を記入してください。

(7) 備考欄

その他、特記事項があれば記入してください。

事故再発防止措置完了届出書

平成20年 5月12日

東京都下水道局長 殿

届出者

住所 新宿区西新宿2-8-1

電話 (5320) 6585

氏名又は名称及び法人にあってはその代表者の

氏名 東京都工業株式会社東京工場

工場長 東京 太郎 (印)

平成20年 5月 2日に届け出た事故再発防止措置計画について、措置が完了したので届け出ます。

事業場の名称	東京都工業株式会社東京工場		
事業場の所在地	新宿区西新宿2-8-1		
事業場担当者	氏名	東京 太郎	
	部署	東京工場長	
	電話	直通 5320-6585	FAX 5388-1704
事故再発防止のための措置内容	(事故再発防止のために行った措置を詳しく記入してください)		
事故再発防止措置完了日	平成20年5月12日		
備考欄			

※ 必要に応じて図面等を添付すること

15 承諾書

水質管理責任者は、原則として届出者である工場又は事業場(以下、「当該事業場」という。)が常時雇用している方を選任対象としておりますが、ビル管理会社等に排水処理施設の運転管理を委託しているときは、本書「10水質管理責任者選任等届出書」(P.20)とあわせて、この承諾書をご提出いただくことで、委託先の従業員を当該事業場の水質管理責任者として選任することができる場合があります。

承諾書による届出については、事前に所管の下水道事務所にご相談願います。

◎ 事業場名

水質管理責任者を選任する事業場名をお書きください。

◎ 届出者

届出者側の会社名、職氏名を記入し、押印してください。

法人の場合は、法人名もあわせて記入し、届出者である代表者の印を押印してください。

ただし、届出者の氏名(法人の場合はその代表者の氏名)の記載を自署で行う場合には、押印を省略できます。

1 工場又は事業場の名称

当該事業場の名称をお書きください。

「水質管理責任者選任等届出書」の同項目にも同じ内容をお書きください。

2 工場又は事業場の所在地

当該事業場の所在地をお書きください。

「水質管理責任者選任等届出書」の同項目にも同じ内容をお書きください。

3 工場又は事業場の責任者

当該事業場の届出者側の責任者の氏名と電話番号をお書きください。

4 連絡先

届出者側で、下水道局との窓口になっていただく方が上記3以外の場合は、ご担当者の氏名と電話番号をお書きください。(上記3と同じ場合は、「同上」とお書きください。)

5 水質管理責任者

水質管理責任者として選任する方(委託先)の情報(会社名、役職名、氏名)をお書きください。

「水質管理責任者選任等届出書」の[水質管理責任者の氏名]欄に本欄に書いた氏名を、[水質管理責任者の役職]欄には、本欄に書いた会社名と役職名をお書きください。

承 諾 書

東京都下水道局長 殿

平成 26 年 3 月 10 日

事業場名 東京□□ビル

東京□□株式会社

代表者職氏名 代表取締役 ◎◎ ◎◎ 印

東京都下水道条例第7条の16に基づく水質管理責任者について、当方の委託職員から選任いたしますが、当方職員の選任時と変わることなく、法令及び貴局の指導を遵守し、適正な排水管理をいたします。

ついては、下記の事項を承諾いたします。

記

設備的あるいは人為的事由等で、法又は条例の規定により排除を制限される水質の下水を排除する等の事態が生じた場合、及びその他貴局の指導等に対し、当方の責任において速やかに原因を追求し改善すること。

- 1 工場又は事業場の名称 東京□□ビル
- 2 工場又は事業場の所在地 新宿区△△町一丁目 2-3
- 3 工場又は事業場の責任者 職氏名 管理部長 ○○ ○○ 1111-1111
- 4 連 絡 先 職氏名 管理担当 ◇◇ ◇◇ 1111-2222
※責任者以外にいる場合
●●ビル管理株式会社
- 5 水 質 管 理 責 任 者 職氏名 ▽▽担当 ☆☆ ☆☆